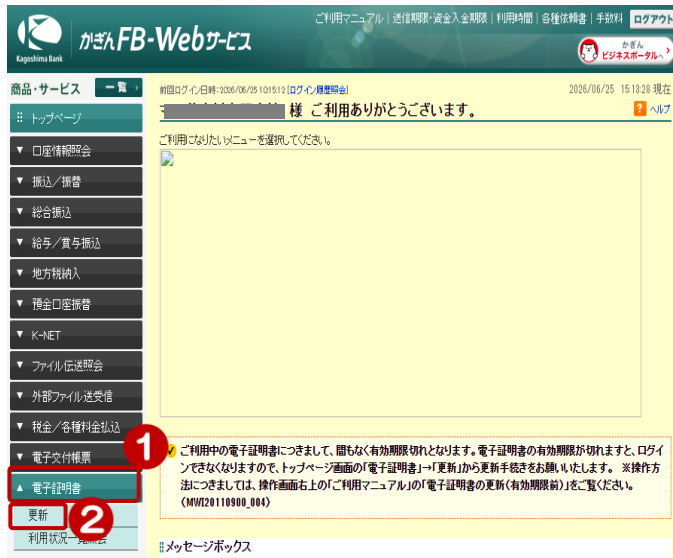


「電子証明書」の更新（有効期限前）



電子証明書の更新はいずれかの方法で対応可能となります。

- ① ブラウザでの更新
- ② アプリをインストールしての更新

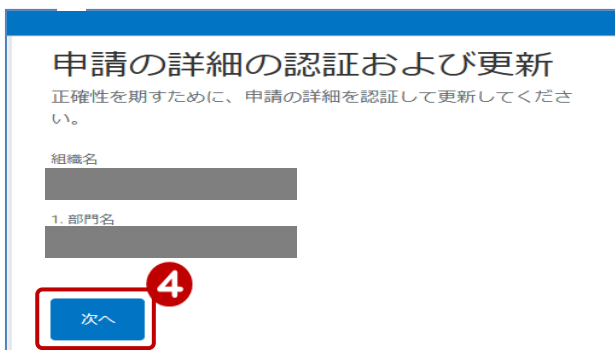
本マニュアルではブラウザでの電子証明書更新をご案内します。ブラウザでの更新がうまくいかない場合、アプリでの更新をお試しください。

- ① FB-Web サービスへログインし、
[電子証明書]のメニューをクリック
- ② [更新]をクリック



- ③ [ブラウザで更新]をクリック

③以降画面が進まない場合、画面右上（アドレスバー右端）に ←このようなアイコンが出ていたのでクリックし、表示されているURLをクリックすると次の画面に進みます。



- ④ [次へ]をクリック

証明書の情報を確認してください

証明書の詳細が正確であることを確認します。

シート ID	要求者の電子メール
シリアル番号	コモンネーム
部門名	組織名
認証方法	
申請コード	

5 次へ

⑤ [次へ]をクリック

画面上でスクロール操作することで
[次へ]ボタンが表示されます。

す。デバイスの準備ができていることを確認し、画面の指示に従ってください。

インストール手順を完了するまで、このウィンドウを開いたままにしてください。

1. パスワードをコピーしてください。
このパスワードは次回表示されません。これは、証明書をインストールする際に必要になります。

2. 証明書をコンピュータにダウンロードして保存します。
注: 証明書をダウンロードできるのは1回限りです。証明書を紛失しないよう、ダウンロード後はすぐに保存してください。

7 ダウンロード

3. 任意のブラウザまたはプラットフォームに証明書をインストールします。インストールが完了したら、ブラウザを終了します。

⑥ 表示されているパスワードをコピー
(クリックで端末に文字列が記憶されます。)

⑦ [ダウンロード]をクリック

証明書のインポートウィザード

証明書のインポートウィザードの開始

このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。

証明情報によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

保存場所

☒ 現在のユーザー (C)

☐ ローカル コンピューター (L)

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

8 次へ(N) キャンセル

⑧ ダウンロードしたファイルを開き
[次へ]をクリック

証明書のインポートウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを指定してください。

ファイル名(F):

loads\6deca3b-5248-4cef-9700-56071650bb32\Certificate_pkcs12.p12 参照(R)...

注意: 次の形式を使うと1つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX, .P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

9 次へ(N) キャンセル

⑨ [次へ]をクリック

証明書のインポート ウィザード

秘密キーの保護
セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

☐ パスワードの保存(S)

インポートオプション(O):

☐ 秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

☐ このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

☐ 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

☒ すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

- ⑩ ⑥でコピーしたパスワードを
貼り付ける
(キーボード操作 Ctrl+V)

- ⑪ [次へ]をクリック

証明書のインポート ウィザード

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

☒ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

☐ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:

参照(R)...

次へ(N) キャンセル

- ⑫ [次へ]をクリック

証明書のインポート ウィザード

証明書のインポート ウィザードの完了

[完了] をクリックすると、証明書がインポートされます。

次の設定が指定されました:

選択された証明書ストア	ウィザードで自動的に決定されます
内容	PFX
ファイル名	C:\Users\%01646~1\KAG\AppData\Local\Temp\MicrosoftEdgeDownloads\

完了(F) キャンセル

- ⑬ [完了]をクリック

セキュリティ警告

⚠ 発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしようとしています:

Nomura Research Institute, Ltd. CA - G2

証明書が実際に "Nomura Research Institute, Ltd. CA - G2" からのものであるかどうかを検証できません。"Nomura Research Institute, Ltd. CA - G2" に連絡して発行者を確認する必要があります。次の番号はこの過程で役立ちます:

拇印 (sha1):

警告:
このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は自動的に信頼されます。確認されていない拇印付きの証明書をインストールすることは、セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認識したことになります。

この証明書をインストールしますか?

はい(Y) いいえ(N)

- ⑭ [はい]をクリック

インストール完了!

証明書のインポート ウィザード

正しくインポートされました。

OK

インストール完了後、一度すべてのブラウザを
閉じてからログイン操作をお願いします。

